

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月11日

計画の名称	災害につよく安心・安全な街、甲府市の下水道施設改築更新計画（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	甲府市													
計画の目標	下水道施設全体の強化を推進し、市民の健康・生命・財産及び経済活動を保護・保全する強靱な社会の構築に貢献する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,261	A	2,261	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	液状化の起きやすい地域に位置する緊急輸送道路に埋設された管路施設の浮上防止対策実施率を48%（R2年度当初）から64%（R6年度末）に増加させる。 浮上防止対策実施率 耐震診断の結果耐震性を有する又は対策を施した管路延長（km） / 液状化の起きやすい地域に位置する緊急輸送道路に埋設された管路延長（km）	48%	55%	64%
2	甲府市地域防災計画に位置付ける指定避難所のマンホールトイレ設置率を26%（R2年度当初）から53%（R6年度末）に増加させる。 マンホールトイレ設置率 マンホールトイレ設置数（箇所） / 甲府市地域防災計画に位置付ける指定避難所数（58箇所） 全体計画区域外避難所は除く	26%	45%	53%
3	処理場及びポンプ場施設の耐震化率を27.6%（R2年度当初）から48.3%（R6年度末）に増加させる。 処理場及びポンプ場施設の耐震化率 処理場及びポンプ場施設のうち耐震性を有する施設数 / 処理場及びポンプ場の全施設数	27%	40%	48%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	-	改築	大津処理区・峡東処理区 (地震対策)	管路施設の診断、設計、耐震化	甲府市						453		策定済
	種別1: 管路施設(汚水・合流)																		
	A07-002	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	-	改築	甲府市浄化センター・住吉中継ポンプ場・池添ポンプ場(地震対策)	処理場・ポンプ場施設(管理棟・揚水・沈殿・消毒)の耐震診断、設計、耐震化	甲府市						1,284		策定済
	種別1: 終末処理場・ポンプ場																		
	A07-003	下水道	一般	甲府市	直接	甲府市	管渠(雨水)	新設	大津処理区(浸水対策)	雨水渠整備	甲府市						524		策定済
											小計						2,261		
											合計						2,261		

交付金の執行状況

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)					
計画別流用増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %					
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 防災・安全交付金【重点計画】

